

石田裕一絆

[kizuna]

春日山城

春日山神社

小林古径記念美術館

高田城三重櫓ライトアップ(黄色)
(新型コロナウイルス感染・注意報)

上越市議会市政レポート／No.14 令和2年冬号(12月)

2020年も終わろうとしています。「新型コロナウイルス」の感染が、いまだ収束の見えない中での生活が強いられています。上越市議会では春の改選と共に「新型コロナウイルス調査対策特別委員会」を設置し、この難局を乗り越えていくため市長へ提言をおこなってきました。



2021年新年も「新しい生活様式(手洗い・マスク・人との距離2m)」を実践していく中で「感染予防と地域経済活性化の両立」は大変難しいですが進めていかなければいけません。現状をしっかり受け止めて今後も活動し、感染者への誹謗中傷にも注意を投げかけていきます。

〔シトラスリボン運動〕(※新型コロナウイルスに関する差別や偏見をなくそう!)

◆新型コロナウイルス感染症に「うつらない、うつさない」《広報上越・2020/11号別冊参照》

- 「新型コロナウイルス感染症」って? 正しく知ろう!
- 「密閉空間」「密集場所」「密接場面」で感染拡大、クラスター発生大!
- 「新しい生活様式」を徹底!(手洗い・マスク・人との距離2m)
- 「今冬気をつけること」年末年始の帰省や旅行に注意!
- 「家庭で気をつけること」外から持ち込まない、中で感染を広げない!
- 「地域で気をつけること」町内会行事(こまめな換気、参加者名簿作成)
- 「避難するときに心掛ける感染症対策」分散避難、避難行動判定フロー
- 「自分の体調管理の徹底」健康チェック表作成!
- 「感染した人も、周りの人も、誰も傷つけない社会を」偏見差別禁止!
- 「新型コロナウイルス感染症に関する情報を提供」市ホームページ・LINE等



コロナ禍にも負けない政策を!

◆《市長に問う》「9月定例会・一般質問」

●令和2年9月定例会(議会だより“かけはし”No.208)

(質)今年度「成人式」は予防に努めて開催できなかったか。

(答)新成人や家族の健康と命を守ることを優先し中止した。

(質)コロナ禍でのゴミ収集運搬事業者への支援は。

(答)具体的な支援方法を協議して対応する体制を整備中。

(質)コロナ禍での除雪事業者への支援は。

(答)隣接する区域からの支援体制など具体的な方法を協議中。事業者には感染予防の徹底を求める。



◆会派「みらい」活動報告

★会派「みらい」【佐渡市・視察】〔令和2年10月13日(火)～14日(水)〕

【佐渡市議会「新生クラブ」と意見交換会】



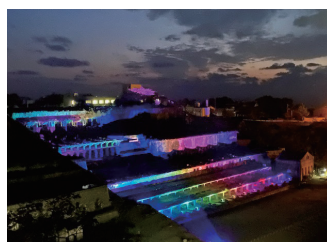
今回の視察目的は「佐渡汽船〔小木直江津航路・あかね〕の問題の情報交換」と「佐渡・世界遺産登録に関する取り組みについて」である。今年度はコロナ禍で「世界遺産」への登録は叶わなかったが、必ず登録を実現させて更なる観光施策に力を入れていくとのことである。佐渡汽船「あかね」は売却の方向であるが、今後も上越市は佐渡市との連携をしっかりと行っていくことが重要である。佐渡市の魅力を再発見できた視察であった。



佐渡汽船「あかね」



「きらりうむ佐渡」世界遺産の取組



「北沢浮遊選鉱場」



佐渡金銀山「道遊の割戸」



【佐渡奉行所跡】



【勝場(金製造)】



【トキふれあいプラザ】



小木「宿根木」

★【会派「みらい」勉強会】 ※市部局の課題を共有するため勉強会を実施



【自治・市民環境課】

【自治・市民環境部】令和2年7月21日(火)

- (内容) ① マイナンバーカードについて (市民課)
 ② 過疎地域自立促進特別措置法 (自治・地域振興課)
 ③ 移住・定住の取組について (自治・地域振興課)



【農林水産部】

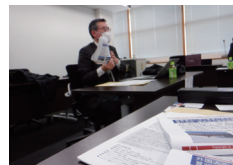
【農林水産部】令和2年10月29日(木)

- (内容) ① 食料・農業・農村基本計画について (農政課)
 ② 有害鳥獣被害対策について (農村振興課)
 ③ ほ場整備について (農林水産整備課)

★会派「みらい」【妙高市議会との合同勉強会】〔令和2年11月13日(金)〕

◆妙高市議会「妙高クラブ」と合同勉強会

- 「今後のインバウンドと広域連携について」
 (講師)日本スノースポーツ&リゾート協議会
 岩田克己(参与)



コロナ禍でも積極的に調査研究を実施

★会派「みらい」【中山間地域視察(安塚区・大島区)】〔令和2年11月2日(月)〕

安塚区「やすづか学園」



いじめ・不登校に悩む子ども達の「心の居場所」を目指し取り組んでいる。現在市内の子どもの日帰り利用もあり、地域の協力を得て運営している。重要な拠点である。



*学園の情熱あふれる先生が子ども達を育む

安塚区「キューピットバレイ」



今冬より新しい指定管理者「スマイルリゾート」が運営を担う。規模を縮小しての営業であるが、今冬の営業に期待が高まる。
*〔12月19日グランドオープン〕



*〔久比岐野〕温浴施設改修も順調
〔2020年12月13日・オープン〕

大島区田麦「農家民宿「うしだ屋」」



ご夫婦で上越市の中山間地域へ移住。農業をしながら農家民宿「うしだ屋」を経営する思いを聞き、地域を動かす新しい若き力の大切さを感じた。



*牛田さんは「里山イノベーション研究会」設立「田麦ぶなの森」を活用して地域活性化を目指す

★会派「みらい」【牧区「高尾町内会」意見交換会】〔令和2年11月7日(土)〕

「高尾お茶のみ散歩」が定着し、地域の皆さんが取組む交流が注目されている。コロナ禍であるが、今後益々の交流人口拡大と高尾集落のまとまりと活性化に注目していきたい。期待大!



▲情報交換会



▲空き家対策(改修宅見学)



▲地域一丸がんばれ!

◆文教経済常任委員会・視察〔令和2年11月4(水)～5日(木)〕

●11月4日(水)【佐渡市】「世界遺産を見据えた観光戦略と上越市との連携について」

会派「みらい」で10月に訪問しており、2度目の佐渡訪問。今回は特に佐渡市の観光振興についてお話が聞けたが、あらためて上越市は佐渡市との観光連携を進めていくことが大切である。上越市・佐渡市両市の相乗効果を高めるための施策を進めていく必要がある。



●11月5日(木)【村上市】「むらかみ町屋再生プロジェクトの取組と観光振興について」

「千年鮭“きっかわ”」の吉川真嗣社長の「自ら動いて切り拓いてきた、町屋再生と地域活性化への挑戦」のお話を聞いて衝撃を受けた。

町づくり・地域づくりで重要なのは、やはり「人(リーダー)」だと感じた。地域の歴史・文化を地域の力(行政に頼らない)で有る物を活かして行った挑戦が本当の地域づくりである。



〈千年鮭“きっかわ”にて



町屋再生プロジェクト



黒塀プロジェクト

★農議連視察・板倉区

令和2年7月22日



板倉区高野「スマート農業実証事業」

★虹の会活動

令和2年7月28日



新緑の「春日山城」を散策

★新上越消防署視察

令和2年10月12日



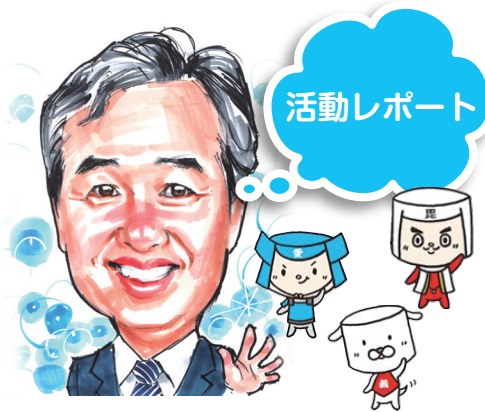
新たな「消防活動拠点」の完成

★保倉川放水路議連

令和2年10月27日



「保倉川放水路・早期着工」高田工事事務所へ要望活動



★「エフエム上越」出演

令和2年10月27日



「議員に訊く」コーナー議員を身近に情報発信

★柏崎刈羽原発視察

令和2年10月28日



新潟県の「原子力防災」を学ぶ

★農議連視察・中桑取

令和2年11月11日



「くびき野森林組合」林業の取り組み

★第15回マニフェスト大賞

令和2年11月12日



「推進賞〈議会部門〉」受賞・小林議員オンライン発表

★ガス水道局・新庁舎完成

令和2年11月24日



「災害時にも対応」新たな活動拠点

★こどもセンター視察

令和2年11月28日



少子化の中「子育て支援」の充実を

★UMAファミリーコンサート

令和2年11月29日



コロナ禍の中感染予防に努めて「浦川原から音楽発信」

私の思い

2020年は「新型コロナウイルス」の影響で、日々の生活が一変してしまいました。第一に自分自身の健康管理に努めて、新たな生活様式を実践しながら一日も早い収束を願い、2021年は新たな希望を持ち過ごして行きましょう。今後もしっかり市政に取り組んでいきます。

発行 上越市議会議員 **石田 裕一**

上越市議会市政レポートNo.14

令和2年12月発行

■住所 〒942-0314 上越市浦川原区顕聖寺80-30
■TEL・FAX 025-599-3808
■E-mail u1_ishida160-2@at.wakwak.com

■ホームページ <https://ishida-yuichi.jp>
※ブログ「NEWゆうちゃんの天天向上」毎日更新中!

石田裕一 検索